

第26回福岡県子育て保育のつどい (2017/2/5)

～保育とはしあわせな日々を作ること～

第3回、福岡県子育て保育のつどいの実行委員会が11月30日19時より福岡県保育センターにて開催されました。いつも通り最初に、記念講演の講師、平松知子さんが「ちいさいなかま」に連載されている「きょうも、ぽっかりスイートで」1月号を読み合わせました。分科会の内容については、各担当で話し合いが進められており、次回の会議では少し具体的な話も聞けるかと思えます。また、それぞれの分科会の責任者について確認をしました。

分科会1「あそぼう！うたおう！」は親子での参加が可能です。第二赤間保育園の保育士木下さん所属のハッピーベアコンサートです。

分科会2「わらべうた」は対象が保育者で定員が45名。

分科会3「ていねいな保育をめざして」では保育情勢を学びます。定員75名。

分科会4「ベビーマッサージ」は5～6ヶ月児の親子10組が対象で、今回の会議で保育者の見学も可能（要予約定員5名程度）となりました。オイル代300円の実費が必要です。

分科会5「学童期を豊かに」は定員36名で、主に5歳児の保護者を対象としています。講師のよりどりちどり館指導員の鍋倉さんには、今回の会議後にお話をして頂きました。

分科会6「給食と保育ー調理実習ー」は給食調理員を対象にした分科会で定員は24名。りんごの会が担当します。

分科会7「保育の仕事の魅力」では、若い人達、主に保育学生を対象に保育の楽しさ、素晴らしさを伝える分科会になります。定員は26名です。

午前中の文化行事「うたいましょう！」については各園で練習をして頂ければと思います。また、12月、1月に1回ずつ合同練習を予定しています。

記念講演の講師をして頂く平松知子さんですが、なんと、この4月から女子大生になられたそうです！大学院の教育発達科学研究科に在籍中とのこと。平松さんの講演を何度か聴かれた方からは、いつも笑いと涙の講演で、最近の講演では“子どもが学習するとは”“保育は教育ではないのか”という内容のお話もあり、保育者へは「理解のプロ」としての自覚を、保護者には「甘えたいときがあってもいい」というエールを、そして最後には「保育は希望だ！」という元気になるお話だったとのことで、今からお話を聞くのが楽しみになります。

来年度の九州合研（佐賀県開催）にも平松先生はお越しとのことで、福岡県子育て保育のつどいですが、佐賀からもたくさん参加して頂ければ嬉しいですね。

会議の後には、分科会5の講師、鍋倉さんにお話をして頂きました。毎日のよりどりちどり館での子どもたちの様子や、小学校1年生から6年生までの幅広に年齢層への対応や、大事にしていることなどたくさんお話をして頂きました。特に大事にされていることのひとつ、「言葉にならない気持ちを言葉にする」ということでは、様々な場面で生じるぶつかり合いやすれ違いなどを、その場でとことん話し合うとのことです。また、夏休みなどの長期の休みには、子どもたち自身が計画してプールに行ったり、映画を見に行ったりするそうですが、迷子になったり、逆方向の電車に乗ったり、いろんな失敗を繰り返しながら、自信と達成感を感じ、成長していくとのこと。それを辛抱強くはらはらドキドキしながらそれとなく方向修正しながら見守ってくださっているとのことで、すべての学童がこんな素晴らしい所になればいいなと思いました。

組織としては、前回未定だった副実行委員長2名ですが、ちどり保育園保護者の今村さん、杉の子保育園保護者の阿部さんに引き受けて頂くことになりました。どうぞよろしくお願ひします。

実行委員も募集中です。みんなで力を合わせてつどいを楽しみましょう！！

次回の実行委員会 は保育センターにて

2016年12月14日(水)19時～ です。

福岡県子育て保育のつどい 実行委員会

福岡県保育センター

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-1-26 アロー103号館 307号室

Tel:092-761-5234 Fax:092-781-1995